

鹿児島県大島郡宇検村湯湾915番地

電話:0997(67)2211番

FAX:0997(67)2262番

発行所:宇検村役場

編集:総務企画課

URL <http://www.uken.net>

Mail soumuk@uken.net



CONTENTS

- P2～3 年頭のごあいさつ
- P4 生涯学習推進大会・文化祭
- P5 平成26年成人式
- P6～7 名誉村民称号授与
- P8～9 むらの話題
- P10～11 生活の情報・福祉だより
- P12 村民のうごき



成人式の祝賀会で村青年団と一緒にダンスを披露する新成人のみなさん

(1月4日(土) / 生涯学習センター元気の出る館) 【※詳細は5ページへ掲載。】

新たな発想で全員参加の村おこし

村民の皆様には、希望に満ちた新年を迎えられた事とお慶びを申し上げます。

旧年中は、村政運営に多大なご支援ご協力を賜り、衷心より厚くお礼を申し上げます。

昨年は、奄美群島日本復帰60周年の記念する年として、群島各地で様々なイベントが展開されました。

当時の先輩達が、多くの苦難を乗り越え、成し遂げた祖国復帰は、今日の奄美の礎であり、先人達の団結力・行動力そして恒久的平和を願う心は、奄美人の心として未来永劫、次の時代へと繋ぎ・引き継いで行かなければならないと再認識をいたしました。

さて、私達宇検村にとって

は、夏の干ばつによる農作物への被害があったものの、大きな台風の襲来もなく、穏やかな一年でした。しかし、国内外では大きな災害が多発しています。今後も「安心で安全な暮らし」が出来る環境づくりに村民と共に取り組んで行かなければなりません。

地方自治体を取り巻く環境は、尚一層厳しいものがあります。その様な中、今年は、奄美群島特別措置法の延長の年です。奄美群島の更なる発展には必要不可欠な法律です。群島12市町村が丸となつて延長に向けて取り組んでいるところでもあります。

さらには、奄美・沖縄の世

界自然遺産登録に向けて国の候補地としてユネスコ世界遺産センターに推薦することが決定しました。湯湾岳を中心とした奄美の貴重な自然を活用した新たな地域興しに取り組まなければなりません。

村政は、村民がしっかりと声を出し、全員が参加し、新たな発想で行政と一体となつた「全員参加の村おこし」が重要です。

地場産業の掘り起こしと、さらなる発展、それらによる就業機会の確保、元氣な高齢者の皆さんが幸せを感じ、1800人余りの村民が明日へ希望の持てる村づくりを目

指して村政運営に取り組んで参ります。

親ふじから受け継いだこの素晴らしい宇検村のさらなる発展と、村民一人一人がこれまでの経験を基に高い志を持って、一層精励され、新たな年が豊かで実り多い年でありますようお願い申し上げます、年頭のごあいさつと致します。



宇検村長

元田信有

より豊かな住みよい村づくりを目指し

年頭にあたり、宇検村議会を代表いたしまして、村民の皆様にごあいさつを申し上げます。

村民の皆様には、日頃から村議会に対する温かいご理解と絶大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして昨年も着実に村政発展への活動を行ってまいりましたが、ここに新年を迎え、本村の一段の躍進を期して、清新の気がみなぎるのを覚えます。

ご承知のとおり、昨年は、消費税引き上げ、TPP交渉、尖閣諸島関連、特定秘密保護法案が可決されるなど、現在の社会情勢は、国際化や情報

化が急速に進行しています。

9月には、「お・も・て・な・し」の2020年夏季五輪・パラリンピックの開催地が東京に決定するなどうれしいニュースもありました。10月には伊豆大島で台風による土石流災害が発生しました。台風災害は、他人事ではありません。

村民ひとりひとりが「自分の命は自分で守る」という防災や災害時に対する意識を強く感じたことでしょうか。

昨年は、奄美群島復帰60周年という節目の年でありました。奄美群島が注目される中、世界自然遺産登録に向けての取り組みが進んでいます。本村の湯湾岳周辺地域は、特に

注目されており、その素晴らしさ、貴重さを発信していくべきだと考えております。このような時にあたり、本村においても克服すべき多くの課題を抱える中で、行政需要は、その量・質ともに複雑多様化するなど、まことに厳しいものがあります。

注目を浴び、その素晴らしさ、貴重さを発信していくべきだと考えております。このような時にあたり、本村においても克服すべき多くの課題を抱える中で、行政需要は、その量・質ともに複雑多様化するなど、まことに厳しいものがあります。

私も議会におきましては、これまで一般質問の様子を、エフエムうけんを通して放送してきましたが、昨年の12月定例会から役場庁舎内で本会議の生放送を開始しました。日々、開かれた議会運営に努めていきますが、より豊かな住みよい村づくりを目指して、今後さらに創意工夫を重ね、村民皆

様方のご期待に応えるよう決意を新たにするとともに、さらに開かれた議会となるよう一丸となって取り組んでまいります。

どうか本年も村議会に対し、相変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。

どうぞよろしくお願いいたします。



宇検村議会議長

元山公知



1



2



3

1 生涯学習推進大会オープニングで披露された芦検稲すり踊り／2 健康づくり村民賞で表彰状を受け取る本田 ウチエさん／3 力作が並んだ作品展示会の様子／4 ワークショップ学習料理教室で丁寧に魚をさばく参加者／5 文化祭で華麗な舞踊を披露する出演者／6 懐かしい曲を演奏した大正琴教室の受講生



5



4



6

宇検村生涯学習推進大会・文化祭 2年に一度の学びの祭典！ 多彩なプログラムで賑わう

生涯学習推進表彰者（敬省略）

- ◎青少年健全育成賞 前島 宣仁
- ◎健康づくり村民賞 本田 ウチエ
- ◎誇り高き文化功労賞 木村 弘重
- ◎いきいき村づくり賞 飛田 稔、阿室校区活性化対策委員会（前田 博哉 会長）

記念講演会講師：山本 華世 氏

九州や福岡で放送されているテレビやラジオ、雑誌に多数出演し活躍されている山本氏。講演会では、出演した番組や自らの出産を通して経験したこと、感じたことについて話してくれました。



「未来のために・今、輝く」が「未来のために・今、輝く」のみのみなさんが芦検稲すり踊りを披露。4氏1団体の表彰が行われたほか、福岡を拠点に活躍するテレビキャスターの山本華世氏が「未来のために・今、輝く」

昨年11月24日（日）、奄美群島日本復帰60周年記念第15回宇検村生涯学習推進大会・第25回文化祭が、生涯学習センター元気の出る館などを会場に開催されました。

の演題で講演をしてくださいました。講演後は、料理教室やガーデニング教室、歴史など6つのグループに分かれてワークショップ学習が行われ、文化祭には12の団体・個人が出演。舞踊や落語、フラダンスなどが披露され賑わいました。



↑奄美群島日本復帰当時を演出した村老人会婦人部



- 1 出席した新成人全員での記念撮影
- 2 はたちの誓いを読み上げる重枝さん
- 3 式典が終わり少しリラックスした様子の出席者
- 4 旧友との久しぶりの再会に笑顔があふれる。みなさん、とても頼もしく、とても美しかったですよ！



祝 宇検村成人式

夢に向かってがんばれ！ 旧友との再会に笑顔あふれる

平 成26年宇検村成人式
が1月4日(土)に

生涯学習センター元気の出
る館で行われ、16人の新成
人を盛大に祝いました。

式典では、来賓の方々が
祝辞で新成人へ応援のメッ
セージを送られ、新成人を
代表して重枝豊秀さん(湯
湾出身)が「社会人として
の自覚を持ち、自分の行動

に責任を持てる大人になり
ます。大学卒業後は、宇検
村に帰って来て、村の活性
化に貢献したい。」などと

誓いの言葉を述べました。

式典に続き村青年団連絡
協議会の進行で行われた祝
賀会では、島唄や舞踊が披
露されたほか、青年団が制
作した新成人の幼児期から
の成長をたどる写真映像も
放映。和やかな雰囲気の中
で、来場した恩師や保護者
らと一緒に祝賀会を楽しん
でいました。

新成人のみなさん、本当
におめでとうございます！
それぞれの夢や目標に向
かって頑張ってください。

平成26年成人式出席者(敬省略)

- 高田 唯香(宇検)
- 保池 泰成(久志)
- 重 雄飛(石良)
- 中村 勇希(石良)
- 重枝 豊秀(湯湾)
- 津曲 錬(湯湾)
- 福永 顕志(生勝)
- 松山 雄大(湯湾)
- 奥田 高貴(湯湾)
- 勝 絵里奈(湯湾)
- 崎 姫子(湯湾)
- 松元 瞳美(湯湾)
- 泰山 匠(須古)
- 辰島 凧紗(須古)
- 川上 憲紀(名柄)
- 篠原 里美(佐念)

●=男性10人、●=女性6人

【新成人対象者】平成5年4月2日～平
成6年4月1日までに生まれた方





奄美観光(株)会長
 (株)奄美大島開運酒造 会長

夢を見、
 夢を追い、
 夢を喰う。

渡 博 文 氏
 わたり ひろ ふみ

昭和8年10月生 (80歳)・田検

名誉村民称号を授与された渡博文氏と永子夫人

地域産業の振興、青少年育成、教育・文化など各分野に貢献
「宇検村名誉村民称号」を授与。

昨年の9月定例議会において全会一致で承認され、4人目の名誉村民に選定されました。故郷 宇検村への熱い思いを胸に、夢に向かって挑戦し続けている渡氏。郷土に対する限りない愛情と並々ならぬ行動力に深く感銘いたします。



焼酎工場を構想された時に描かれたスケッチ(平成7年度)



焼酎工場の全景



地域産業の振興

ルーツの宇検村で夢を

渡氏は昭和42年に(株)奄美観光ホテルを設立。平成9年に父・渡武彦氏のルーツである宇検村に黒糖焼酎の製造工場を奄美市名瀬から新築移転。その後も平成18年には宿泊施設や飲食施設を開設し、本村の経済発展に大きく貢献されています。

名誉村民とは…

宇検村名誉村民は、公共福祉の増進、産業・文化の興隆または学術、技芸の進展に貢献し、その功績が卓絶で村民の尊敬を受ける人に対し、その栄誉をたたえることを目的とし、村長が議会の同意を得て選定します。渡氏は4人目の名誉村民となります。

■宇検村名誉村民

元衆議院議員・故 保岡 武久氏

(昭和56年9月選定)

元村長・故 松元 辰巳氏

(昭和62年6月選定)

衆議院議員・保岡 興治氏

(平成12年9月選定)



青少年育成とスポーツ招致

未来を担う子供へ夢を

平成9年から10年間、村教育委員会へ本の購入費を寄付され、今年度からも青少年育成に役立ててほしいと寄付をされており、未来を担う子供たちの育成に尽力添え頂いています。

また、東北福祉大学陸上競技部など、本村でのスポーツ合宿の招致にも積極的に取り組んでおられます。



↑渡氏からの寄付を活用して実施された未来へはばたく青少年育成事業

←村総合体育館で合宿をする東北福祉大ハンド部



渡氏の多大なる

功績を称える

平成25年11月24日(日)に、生涯学習センター元気の出る館において名誉村民称号の授与式が行われ、会場に訪れた多くの村民が渡氏の多大なる功績を称えました。

式では元田村長が渡氏の功績を紹介し、名誉村民称号証を授与。村章をかたどった名誉村民章が渡氏の胸に輝きました。

渡氏は謝辞で「父から教えてもらった郷土愛。父が踏みしめた道をさらに広げ、確かなものとし、宇検村や奄美の発展のために繋げていくことが私の目標です。『夢を見、夢を追い、夢を喰う』をモットーに、宇検村の発展のために今後も限らない夢を追いつけたい。」と述べました。